

5 年中水のある清水川を作り、コミュニティの場にしたい

清水川湧遊プロジェクト 「清水川伝説2009」



団体名 **清水川湧遊会**

主な活動地域 **滋賀県東近江市八日市 清水1丁目から2丁目**

目的

清水川は、弘法大師が所望した大根を老婆が断つたため、大根を洗う冬になると涸れるという伝説が残る。江戸時代、灌漑用に作られたが、昔から遊歩道があり、湧水で人々は野菜を洗い、子供たちは川で遊び、春から秋までの湧水期間だけだが、川に親しんでいた。このコミュニティの場を再生するために、現在水のない清水川に流れを取り戻す。そして市民がふるさとの川として親しみ、それが水の涸れない新たな「清水川伝説」になることを夢見ている。

実施内容

2008年度には当基金によって、送水ポンプが設置され、旧農業用水井戸から送水されたが、地下浸透してしまい、川は蘇らなかった。そこで、新たに川床に止水シートを敷き、水の吸い込みを防止し、川の流れを保つ造成工事を行う。湧水が将来、再び湧くことも想定して、シートは川床の一部に敷き、ピオトープなども設ける。計画水路は約85m、水深20～30cm。工法は、先人が手掘りした清水川の景観を守る意味からも、できるだけ自然に近づけるように工夫し、新しく掘り下げた川床にははがね土を敷いて仕上げ、側壁は石積みにし、魚や昆虫などが生きやすい環境を作る。

選考委員のひとこと

享保年間に人力で掘られた川を現代に蘇らせ、後世に伝えたいという地域の皆さんの思いは熱い。地域コミュニティの崩壊が叫ばれる今、プロジェクトを通し地域住民が一丸となって活動するこの取り組みは素晴らしいと感じた。水を温めた清水川をぜひ見たい。
TOTO マテリア Oさん記

ボランティアに参加しよう!

- ★第1工程着手(第2～第7工程順次着手) 2009年10月
- ★第8工程完了(重機撤収) 2010年 5月
- ★送水試験 2010年 6月
- ★竣工式ならびに魚つかみ大会 2010年 7月



ヒアリングには団体以外からも大勢の方が集まった



2008年の助成で設置された送水ポンプ



遊歩道は整備されたが、清水川には水がない